



中学生が考案

このあられ うまいばい

「九州はひとつ」をテーマに市内4校の中学生がもち吉、ネクスコ西日本と協働で開発したあられを、8日に生徒が古賀サービスエリア(以下SA)で実施販売を行いました。2年生の社会・総合学習の時間で約1年、九州についての学習を深め、「九州はひとつ」のテーマで176件のアイデアからレシピやネーミング、パッケージが選定されました。

8日の実施販売では午前中は人も少なく不安なスタートでしたが、生徒は自作のチラシやポスターをSAの客へ手渡し商品をPR、一気呼び込みをした結果、上下線とも完売。生徒らは商品の開発から販売までを体験し、「試食で美味しいと言ってもらえて嬉しかった。完売して嬉しい」と良い経験になったようです。

